

-臨床研究に関する情報および臨床研究に対するご協力のお願い-

現在、画像診断・核医学科では、本学で保管している診療後の診療情報等を使って、下記の研究課題を実施しています。

この研究課題の詳細についてお知りになりたい方は、下欄の研究内容の問い合わせ担当者まで直接お問い合わせください。なお、この研究課題の研究対象者に該当すると思われる方の中で、ご自身の診療情報等を「この研究課題に対しては利用・提供して欲しくない」と思われた場合にも、下欄の研究内容の問い合わせ担当者までお申し出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

[研究課題名] 副腎静脈サンプリング検査の成功率に寄与する因子の探索

[研究対象者] 2006年6月から2022年12月の間に原発性アルドステロン症（もしくはその疑い）と診断され、副腎静脈サンプリング検査を受けられた方

[利用している診療情報等の項目] 診療情報等：診断名、年齢、性別、検査結果（血液検査、画像検査、副腎静脈サンプリングの手法・採血値、病理所見）臨床経過

[利用の目的] （遺伝子解析研究：無）

原発性アルドステロン症患者に対する副腎静脈サンプリング検査の手法による成功率の差と、その結果による臨床的意義について検討することを目的としています。

[研究実施期間] 倫理審査委員会承認後より2027年3月までの間(予定)

[この研究での診療情報等の取扱い]

本学倫理審査委員会の承認を受けた研究計画書に従い、お預かりした診療情報等には氏名、生年月日等の情報を削り、個人が特定されることがないように加工をしたうえで取り扱っています。

[機関長、研究責任者、および、研究内容の問い合わせ担当者]

機関長：東京女子医科大学 理事長 岩本絹子

研究責任者：東京女子医科大学 画像診断・核医学科 教授・講座主任 坂井 修二

研究内容の問い合わせ担当者：東京女子医科大学 画像診断・核医学科 講師 森田 賢

電話：03-3353-8111（応対可能時間：平日9時～16時）